

平成27年度 栄村ふるさと復興支援金事業総括書

申請集落等名 月 岡

代表者名 月岡区長 樋口和久

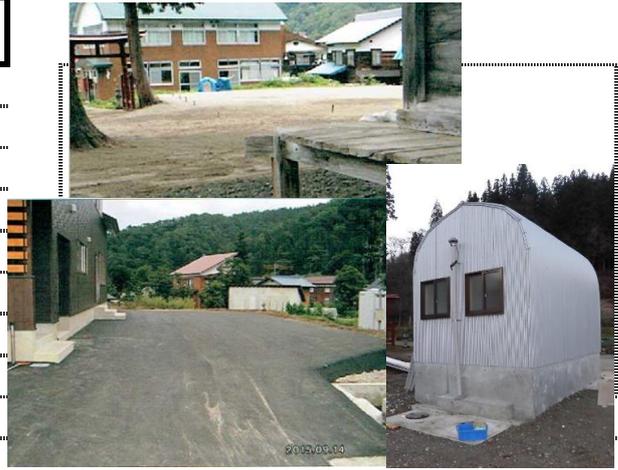
事業名	月岡公民館新築事業(人々が集う集落づくり)
事業区分	教育及び文化の振興に関する事業 安全安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ハードのみ
事業実施期間	平成27年10月 1日 から 平成27年10月31日 まで

1 事業内容

① 自己評価(事業実施率)

A

- ①旧公民館跡地トイレ新築工事 2,484千円
ドーム車庫型トイレ1棟 2間×1.5間 9.9㎡
 - ②旧公民館グランド整地工事 1,296千円
A=833㎡ 赤砂土 125㎡
 - ③新公民館広場、駐車場整備工事 2,046千円
A=400㎡ アスファルト舗装
- 総事業費 5,826千円(うち交付金 4,660千円)



2 事業効果

② 自己評価(事業効果)

B

旧公民館跡地に新築したトイレについては、小正月の道陸神祭りの際にも利用した。月岡神社を利用した催事として、稲荷祭り、風祭り、夏の神楽、神社境内映画会、道陸神をはじめ、道水路普請の集合場所やゲートボール練習場など多くの区民が利用する場所なので、新公民館までの遠い距離を考えると、新設したトイレの利用価値及びグランドの利用価値は十分にある。トイレは外部来訪者にも開放する。

新公民館広場兼駐車場については、収穫祭を公民館の新築お披露目と兼ねて、天候に恵まれ外で実施することができた。厨房と外庭との往来も1階大広間から外に通じる入口を設けたため、スムーズに料理等を運ぶことができ、使い勝手が良いことを皆で確認し合った。

3 今後の取組み

区民が中心の竹の子狩りや収穫祭、夏祭りなど既存の事業に外部からのお客様を巻き込んだ交流活動を模索していきたい。また、山菜園を生産森林組合で整備しているが、次年度は相当の収穫が期待できるまでになって来ている。この山菜園を開放した交流活動も推進していきたい。更に、仙当城の道路普請による環境整備を毎年進めて来た中で、訪れる方々が増えて来ているので、里山歩きコースとしてもPRに努めたい。

水芭蕉の群生地が雨引きにあり、除伐等で生育環境を保全しているが、駐車場がなかったり、そこへ行くまでの歩道がなかったりするので検討したい。山菜も加工するなど商品販売ができることが目標。

※ ①自己評価(事業実施率)欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示してください。

※ ②自己評価(事業効果)欄は、以下から選択してください。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある